ASUZAC

Contents

イージーウォール (一体型簡易積みブロック)	P.122
ek ロック	P.130
(省力化ポーラス大型積みブロック)	
しずか河川用	P.133
(ポーラスコンクリート大型ブロック)	
トラペロック 45	P.135
【1:1.0】勾配水平積みブロック	1.155
NBロック	P.139
(河川護岸・砂防護岸用 2㎡大型練張りブロック)	1.133
イージーストーン	P.144
(一体型簡易張りブロック)	
リバーズフレーム	P.151
_(河川用法枠ブロック)	
グランデロック(River)	P.157
(河川用 2㎡大型張りブロック)	P.15/
グランデプラス	P.161
(河川用大型張りブロック)	r.101
水中リフライディング工法	D 16 /
(大型連結ブロック水中落し込み施工法)	P.164

ビオロック (河川護岸ブロック)	P.170
テトラック PG (河川緑化護岸ブロック)	P.172
テトラック法尻ブロック (危機管理型ハード対策 [法尻の補強])	P.174
法肩ブロック (危機管理型ハード対策『天端の保護』)	P.178
ポラメッシュ DR (河川堤防用ドレーン工法)	P.181
エルドレーン透水性堤脚保護ブロック	
急勾配用基礎ブロック 500 型 (河川製品関連パーツ)	
緩勾配用基礎ブロック 500 型 (河川製品関連パーツ)	
中部地整型護岸基礎ブロック (河川製品関連パーツ)	
隔壁・小口止・巻止ブロック (河川製品関連パーツ)	P.192

河川製品

た

| カルバート | バイコン台付管 | マンホール

側溝

道路製品 水路製品 貯留システム

材

付録

トラペロック 45



バイコン製法の自立式で安定した練積みを実現



特長

- 1. トラペロック 45 は、即時脱型製法(Vicon 製法)で作られた水平積みの張り ブロックです。
- 2. トラペロック 45 は、1:1.0 の法面専用の張りブロックです。
- 3. 即時脱型製法(Vicon 製法)で作られるため、凍害に対する抵抗性が高く、急ぎのオーダーに対応可能です。
- 4. 裏板付きの形状のため抜き型枠不要となり、壁高 8m 以下までの安定計算が可能です。
- 5. 裏込砕石の一部を製品化する事により抜き型枠の設置・撤去が不要で裏込め材の敷均し整形が困難な法面に対しても安定した施工が可能です。
- 6. 水抜きパイプが必要な場合は、製品の両端をノックアウトすることで対応可能です。
- 7. 通常の積みブロックは 0.1 m² / 個に対し 0.7 m² / 個と大型のため、約 3 倍の施 エスピードで施工性が向上します。

段割法長表

A型の積み上げ数	1段	2段	3段	4段	5段	6段	7段	8段	9段	10段
法長(m)	0.66	0.942	1.225	1.508	1.791	2.074	2.356	2.639	2.922	3.205
A型の積み上げ数	11段	12段	13段	14段	15段	16段	17段	18段	19段	20段
法長(m)	3.488	3.77	4.053	4.336	4.619	4.902	5.184	5.467	5.75	6.032

擁壁

のり面 張出製品

河川製品 ため池 | ボックス | バイコン合付管 | マンホ

ボール 側 溝

道路製品 水路製品 貯留システム

石材

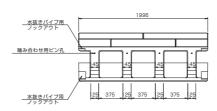
付録

付 録

製品寸法図

350型 2m タイプ

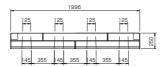
平面図



側面図

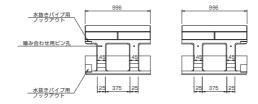
250

正面図



350型 1m タイプ

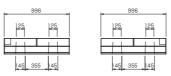
平面図



側面図



正面図

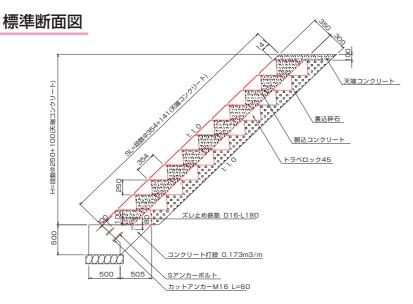


製品寸法表

名 称	寸法(mm)							備考	
冶 柳	上幅	下幅	高さ	横幅	法長	控長	(kg)	順 名	
350型 2m タイプ	540	805	250	1996	354	350	461	0.707㎡/個	
350型 1m タイプ	540	805	250	996	354	350	230	0.353㎡/個	

付

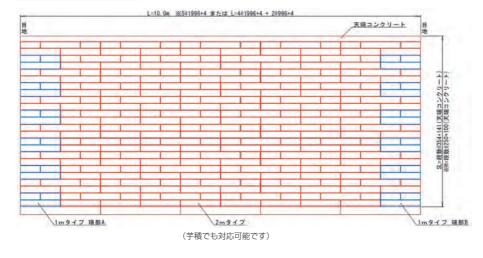
録



使用材料表

名 称	胴込コン	クリート	裏込	備考	
	1個当り(㎡)	10㎡当り(㎡)	1個当り(㎡)	10㎡当り(㎡)	NH '5
350型 2m タイプ	0.12	1.69	0.12	1.75	14.12個/10㎡
350型 1m タイプ	0.06	0.84	0.06	0.88	28.25個/10㎡

割付イメージ図



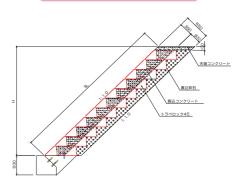
ル

石

材

標準断面比較

Vicon Trape Rock 45

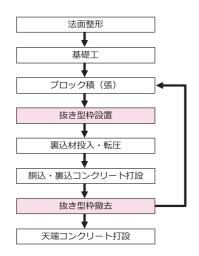


従来工法の施工フローでは、 5分以下(積)はブロック積→裏込砕石、 1割5分以上(張)は裏込砕石→ブロック張 の順に施工しますが、1割の場合どちらから 敷設しても<mark>施工性が悪く不安定</mark>となります。

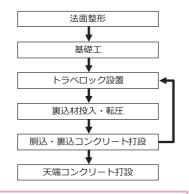
製品単体で自立し、裏込砕石の一部を製品化する事により抜き型枠の設置・撤去が不要で、裏込砕石の投入・整形が容易など施工性・安全性が向上し、胴込コンクリートの厚さを適正確保等、出来形も向上します。

施工フロー比較

従来工法



Vicon Trape Rock 45



ブロックは普通作業員で敷設可能です。 抜き型枠が不要なので、抜き型枠設置の労力を軽減でき、ブロック据付後すぐに胴込めコンクリートの打設が可能となり工期短縮が期待できます。